

小型トラックの制動装置のリコールについて

平成 20年7月17日

リコール届出番号2150

平成20年7月17日、日産ディーゼル工業株式会社に車両を供給しているいすゞ自動車株式会社が下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- ブレーキホースを固定するブラケットのボルトの締付けトルクが不十分なものがあります。そのため、ボルトが緩みブレーキホースブラケットが脱落し、ブレーキホースが損傷しブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、ブラケットのボルトの締付け状態を点検し、緩んでいる場合はボルトを適正トルクで締付けます。ボルトが脱落している場合はホースを交換します。

3. 対象車両

- いすゞ自動車株式会社が製作し、日産ディーゼル工業株式会社が販売している小型トラックが対象です。
- 通称名はコンドルです。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数
PB-BKR81A PB-BKR81AD PB-BKR81AN PB-BKR81AR	BKR81-7000851～BKR81-7000867 平成18年8月31日～平成18年9月14日	13
計4型式	製作期間の全体の範囲 平成18年8月31日～平成18年9月14日	合計13台

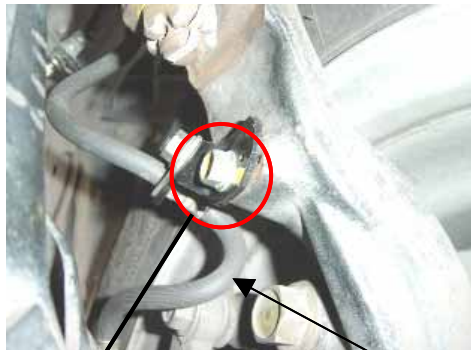
<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。

改善箇所説明図



車両前方



基準不適合発生箇所

ブレーキホース



ブレーキホース
ブラケットボルト

ブレーキホースを固定するブラケットのボルトの締付けトルクが不十分なものがある。そのため、ボルトが緩みブレーキホースブラケットが脱落し、ブレーキホースが損傷しブレーキ液が漏れて制動力が低下するおそれがある。

改善の内容: 全車両、ブラケットのボルトの締付け状態を点検し、緩んでいる場合はボルトを適正トルクで締付ける。ボルトが脱落している場合はホースを交換する。

識別: ブレーキホースブラケットボルトに黒色ペイントを塗布する。

注: は点検し、必要に応じて交換する部品を示す。